

教育目標「たくましい子」 重点目標「夢中になって遊ぶ子」

研修テーマ「自己肯定感を高め、豊かな感性と表現力を育む～友達と一緒に楽しむ子を目指して～」

# ぽっかぽか

R5. 11・13

園長だより NO.5

富士市立天間幼稚園



運動会で思いきり走ったり、みんなで力を合わせて頑張ったりする経験を経て、子どもたちもぐんとたくましくなったように思います。



運動会当日はたくさんの応援ありがとうございました。

「ちりんの会」では、秋の歌も歌ってもらい、きれいな歌声に聞き入る子どもたち



運動会ごほうびでもらった「なわとび」で縄遊びをする年中ばら組さん

他園との交流をおこないました！

年長児は10月26日にてんま保育園、11月2日に富士わかば保育園に行ってきました。どちらの園も子どもの足で片道30分はかかりますが、交流するよい機会を持ってました。11月15日には相撲を取り合う仲間です。地域で育ち合い、また、小学校で一緒になって友達になるきっかけにもつながるといいなと思っています。相撲大会では、それぞれに張り切る姿が見られることと思います。楽しみです。



てんま保育園、天間幼稚園児の合同バトンリレー、もりあがったね



富士わかば保育園の「どろんこ広場」で遊ばせてもらったよ。



11月1日のPTAバザーの様子

PTA主催で園児のために「あきまつり」を催していただきました。手の込んだ可愛いゲームのお店を回ったり、手作りの品物を選んで買ったりする子どもたちの表情のドキドキとワクワクが入り混じったような顔！また、お店のやりとりで友達のお母さんと話しをするのも新鮮なようでした。コロナ禍でお祭りや買い物の経験も少なくなった子どもたちのためにと準備をしてくださり、ありがとうございました。



「たこやきピンゴ」、「ひもくじ」、「ヨーヨーつり」、「おもちゃや」どこ行こうかな？



相撲の取組の様子（年長児）

11月15日の天間地区恒例の七五三奉納相撲大会に向けて、相撲をとる年長児。小さい組の時から年長さんを応援し続けていて、自分たちも楽しんでいたので、最初は楽しい遊びとして今年も始まりましたが、「勝ち負け」がはっきりわかることで、徐々に喜びや悔しさも出てきて、取り組みにも真剣さが増していきました。今年は新しいまわしも新丁していただき、黄色いまわしを付けての取り組みです。

「はっきよい のこった！」

戸外では、本物の土俵の大きさで取り組むので、相手を押し出すまでには、かなり時間がかかります。力を振り絞り、土俵際では、クルクルと身をかわしながらの大熱戦です。



10月初旬の様子…

初めは、室内のマットの上で行いました。

必死に取り組む姿に、応援する側も力が入ります。



がんばれ！がんばれ！

強くなりたくなってきて、先生に挑んで、練習する気持ちも出てきました。

「かっこよかったよ。」



年長児の真剣な勝負を見た年少児、年中児が、ぽっかぽか（縦割りグループ）のお兄さん、お姉さんに感想を伝えにいきます。



今年は、4年ぶりに、富士わかば保育園、てんま保育園、天間幼稚園の3園合同での開催となります。コロナ禍で持ち越しとなっていた「30周年記念行事」も実施される相撲大会。勝っても負けても、相撲を通して子どもたちの健やかな成長を願って皆でお祝いしましょう！